LV	15	名称	「桜光竜」イオ（ルミナスレッサードラゴン・ブロッサム）				
区分	幻獣	知能	高い	知覚	五感(暗視)	反応	中立
言語	交易共通語　ドラゴン語　魔法文明語　汎用蛮族語　ドレイク語					生息	デレス山脈
知名度	14	弱点値	22	弱点	物理ダメージ+2点		
先制値	20	移動速度	15/30（空中）	生命抵抗	19（26）	精神抵抗	19（26）

コ	攻撃方法(部位)	命中力	打撃点	回避力	防護	HP	MP
○	牙（頭部）	19（26）	2d+20	17（24）	16	90	90
	尻尾（胴体）	18（25）	2d+18	15（22）	18	120	38
	翼（翼）	17（24）	2d+16	15（22）	15	60	35
	翼（翼）	17（24）	2d+16	15（22）	15	60	35

特殊能力

●全身

【常時】○炎・純エネルギー無効

●頭部

【主動作】†真語魔法・操霊魔法・深智魔法13レベル/魔力17（24）

【宣言】【常時】■○魔法適性
「魔法誘導」「魔法収束」「魔法制御」「魔法拡大/数・距離」「マルチアクション」「ワードブレイク」を習得しています。

【主動作】†桜光のブレス/17（24）/生命抵抗力/半減
「射程：20m」「形状：射撃」で、「半径6m/20」の範囲に、桜色に輝くブレスを吐き、対象に「2d+22」点の魔法ダメージを与えます。
このブレスに属性はありません。この能力は連続した手番に使用できません。

【補助動作】☆錬技
「ストロングブラッド」「ビートルスキン」「リカバリィ（10点回復）」の錬技を使用します。

【補助動作】☆眩い輝鱗
自身を中心に、「半径30m/すべて」の範囲に、額にある鱗を輝かせ、相手の目を眩ませます。
1R間、対象は近接攻撃の命中力と回避力に-4のペナルティ修正を受け、投擲・射撃攻撃と「形状：射撃」の魔法を行うことが出来ません。この効果は一度使用すると以後3R間使用できず、太陽の下でなければ使用できません。

●胴体

【宣言】■テイルスイープ
乱戦エリア内の任意の5体までに尻尾での攻撃を行います。

【常時】○攻撃障害＝不可・なし
大きさが攻撃を妨害します。「部位：頭部」は近接攻撃の対象になりません。
「部位：胴体」のHPが0以下になった場合、この能力を失います。

●翼

【宣言】■渾身攻撃
翼の打撃点を+8点し、回避力に-3のペナルティ修正を受けます。

【常時】○飛翔
すべての部位は、近接攻撃の命中力と回避力に+1のボーナス修正を得ます。
いずれかの「部位：翼」のHPが0以下になると、この能力を失います。

戦利品

自動	竜の牙（1200G/赤S）*1d個
2～9	桜光竜の鱗（7000G/赤S）
10～11	竜玉（10000G/金SS）
12～	桜光竜の輝鱗（20000G/金赤SS）

概要

イオはデレス山脈を住処とするレッサードラゴンです。光竜とも呼ばれるルミナス種のドラゴン族であり、全身が美しいピンク色の鱗で覆われています。それもただのどぎついピンクではなく、光の加減で美しく輝き、繊細な濃淡も合わさり、まるで桜吹雪が舞っているかのようなことから、「桜光竜」の名で呼ばれています。
身体能力や魔法技能の高さもさることながら、口から吐き出す光のブレスはもはや属性を超越した「無」のブレスであり、対ドラゴンに有効な炎を無効化するアイテムやドワーフの種族特徴などがまったく役に立ちません。さらに額にひときわ眩く輝く鱗からは、強烈な閃光を発するなど、光竜の名に相応しい能力を多々持ち合わせています。
非常に高い知能を持っており、人族とは中立の立場を貫いています。ですが仲間のドラゴン族を攻撃されれば命の保証はないと公言しており、デレス山脈ではドラゴンを相手にしようと思えば、例えそれが下位種でもイオの報復を恐れなければなりません。特にガルーンという名の蝶竜種を親友だと言っており、彼女に対する敵対行動が最も危険であると言われています。ただし、ドラゴン族の中にもはみだしものがいるらしく、そうした個体やワイバーンなども亜竜種とは一線を引いているらしく、干渉してくることはありません。
また、未だ誰も発見していないイオの住処では人の姿を取っているという噂があります。イオの人間の姿であるという確証はありませんが、デレス山脈各地では桃色の髪と輝かしいオデコを持った少女の姿がごくまれにみられることがあるようです。